

平成21年度日本財団助成事業

オンパク（地域の輝き見本市）人づくり事業 事業報告

NPO法人ハットウ・オンパク

別府市北浜2-10-19 グランメールビル4階

担当：野上 泰生

事業計画 事業の目的

全国にオンパクの取組をする組織を増やす



従来の課題を解決し、展開力を高める

- ・ノウハウ移転に時間とコストがかかる
- ・活動基盤を強化して持続性を確保する



事業ノウハウを効率的に伝える
研修プログラムの確立と
マニュアルの整備を行う



成果を伝える力を強化し、
資金獲得能力を高める
為のウェブの整備を行う

事業計画 事業の内容

人材育成研修事業

時期 平成21年5月、10月、平成22年2月の3回 各2泊3日
内容 オンパク事業の趣旨の理解から立ち上げまでの準備にかかわるスキルを身につけることのできる研修会を行う。
場所 大分県別府市
参加者 全国の各地でオンパク事業を行いたい組織に所属する人材、オンパクの導入を検討している自治体職員など。毎回20名程度を予定



**研修事業を通じ、多くの地域で
オンパク事業を立上げる**

**効率的な研修プログラムと
マニュアル類を完成する**

成果報告用ウェブサイト作成事業

時期 平成21年4月から12月の期間
内容 各地におけるオンパク事業の成果を伝える事のできるポータルウェブサイトの設計および作成
受益対象者 各地においてオンパク事業を展開している組織
対象者 社会貢献的な活動を支援しようとしている団体・企業など



**オンパク公益ポータルサイトを
完成させる**

日本財団  との連携

実施内容 人材育成研修事業



第1回研修会

開催日時 : 平成21年7月9日～11日
開催場所 : 別府・明礬エリア

カリキュラム

初日 基礎理解講座（講義）
二日目 プログラム体験
実践者との意見交換
三日目 ワークショップ

参加者 11名

地域 武雄・有田・高松・大阪・富士
奄美・桜島・都城・沖縄 9地区
+別府+学生

課題

- ・参加希望者は多かったが、2泊3日×3回の条件設定が壁に
- ・基礎理解講座に変化が必要
- ・ワークショップに改善の余地（内容・時間不足）

対応

- ・2泊3日での完結型に設定変更
- ・現地ハンズオンとの組合せに変更
- ・初日（講座）、3日目（ワーク）のカリキュラムを改善する必要あり

実施内容 人材育成研修事業

第2回研修会

開催日時 : 平成22年1月21日～23日
開催場所 : 別府・エリア

カリキュラム

初日 基礎理解講座
他地域実践者の体験談を追加
二日目 プログラム体験
実践者との意見交換
チーム分けして意識の強化
三日目 ワークショップ
プログラム理解
開催ロードマップ作製
Q&Aワーク

参加者 23名 15地域
地域 富士・真庭・島根・広島・宇部
香川県・丸亀・有田・武雄・佐賀
玄海・熊本・延岡・都城・鹿児島



成果

- ・ 2泊3日完結型で参加者が増加
- ・ 初日に、他地域実践者の体験談を入れたので、リアリティ向上
- ・ 二日目体験はチーム分けによる動機付けで質問も多くでた
- ・ 三日目ワークは終日に時間を延長したことで内容は飛躍的に向上

研修カリキュラムが完成した

実施内容 現地支援



今回の研修会参加地域に関して、
下記の日程に現地入りして開催を支援

- 8月25日 鹿児島 桜島
- 9月28日 富士市
- 10月1-2日 武雄・有田・佐賀
- 10月5-6日 沖縄（那覇・糸満）
- 10月19-21日 奄美大島
- 11月14-15日 沖縄
- 11月26-27日 大阪（研修団受入）
- 12月12-13日 香川
- 2月27-28日 奄美大島
- 3月25-26日

●印が助成対象 無印は現地からの招集

成果 研修参加地域の状況

研修会参加者が各地でオンパク事業を立ち上げ／立ち上げ準備中

- ▶ 21年度に開始した地域 4か所
- ▶ 1年以内に開始しそうな地域・エリア 6か所



今度の取組 人材育成研修事業

1. 完成した研修モデルの全国展開
2. ハンズオン支援拠点の整備
により、実施エリアの増加と支援力強化

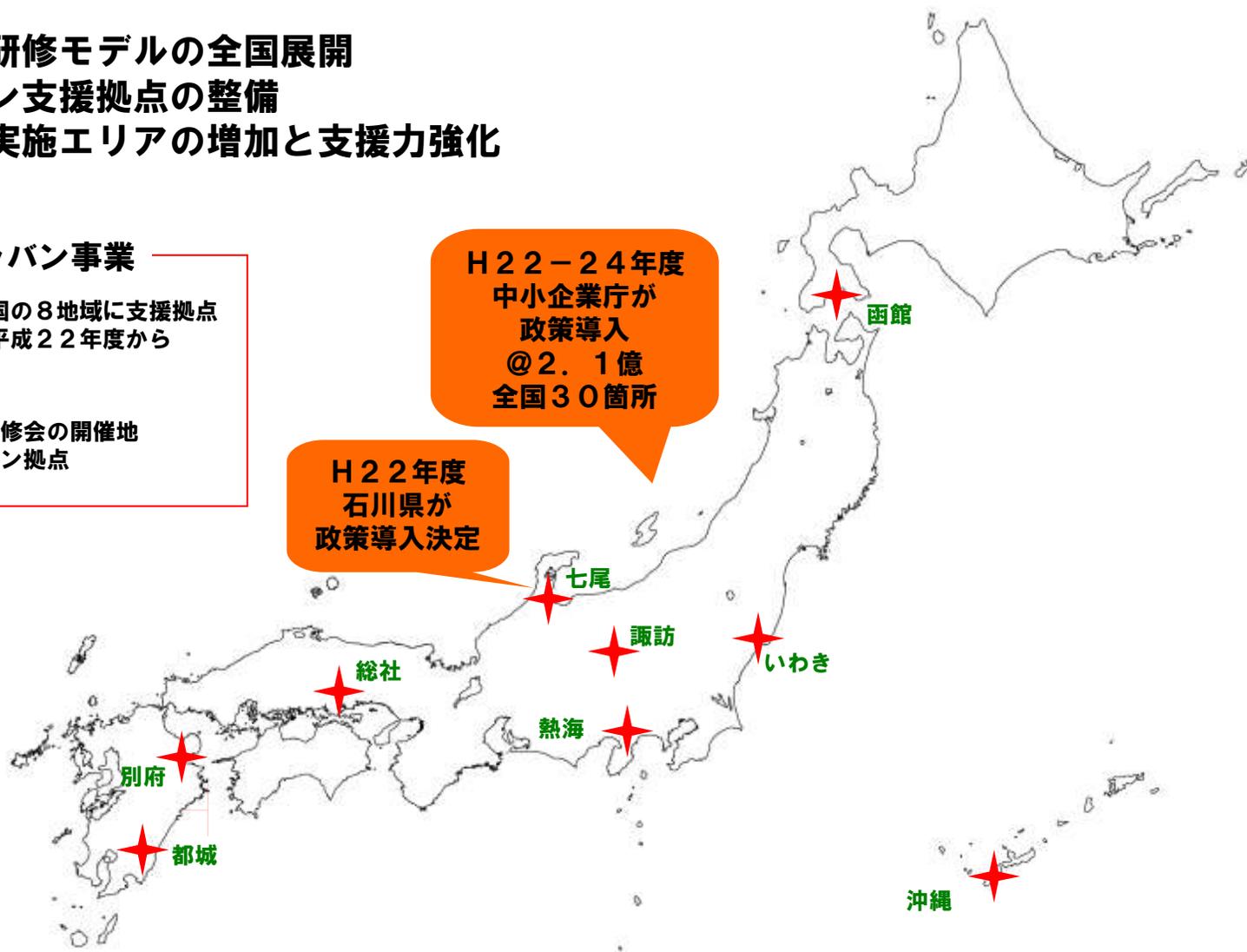
オンパクキャラバン事業

別府のほかに、全国の8地域に支援拠点を形成する事業が平成22年度からスタートします。

★ オンパク研修会の開催地
+ ハンズオン拠点

H22-24年度
中小企業庁が
政策導入
@2.1億
全国30箇所

H22年度
石川県が
政策導入決定



実施内容 成果報告用ウェブサイト作成事業

オンパク公益ポータルサイト

<http://japan.onpaku.jp>

ジャパン・オンパク事業に関連している
種々の団体が活動の成果を登録し社会に
対して公開していくサイト。



各地で開催される公益ポータルの
活動にも積極的に参加して、
オンパクの取組みを紹介しました。

JAPAN ONPAKU ジャパン オンパク
オンパク手法を通じて地域で輝く人々が日々増えています

HOME オンパクとは 各地のオンパク ロングインタビュー オンパクはじめたい! チャレンジスポンサーになる お問い合わせ

オンパク手法で地域づくりをしている仲間たちの挑戦!

参加地域の数 6ヶ所	チャレンジ・パートナーの数 1400人/グループ	チャレンジ・スポンサーの数 500人/グループ	全国のファンクラブ会員の数 6900人
---------------	-----------------------------	----------------------------	------------------------

オンパクはじめませんか?

JAPAN ONPAKU ジャパン オンパク
どんどん増える
オンパクの仲間たち!

チャレンジスポンサーになる!

最新のお知らせ
研修会等の情報はコチラから

こんな支援が

実施内容 成果報告用ウェブサイト作成事業

CANPANとのデータ連携

CANPANに登録されている団体情報とのデータ連携も実現して、より開示度の高い取り組みを可能にしました。

岡山県・総社市 ～みちくさ小道～
NPO法人吉備野工房ちみち

JAPAN ONPAKU

HOME みちのり 目で見る活動の様子 事務局紹介 面白い人がたくさん オンパクはじめたい 写真・資料 ストック チェック

事務局紹介 CANPAN スタッフ紹介

CANPAN

日本財団CANPANより開示されている情報を表示しています。

基礎情報

団体コード	00005136
最終更新日	2010年3月23日
第三者認証マーク	 岡山NPOセンター（認証日 2009年10月6日）  ハオウ・オンパク（認証日 2009年11月1日）
情報開示レベル	★★★★★
団体種別	事業実施団体
法人の種類	特定非営利活動法人
団体名	特定非営利活動法人吉備野工房ちみち
団体名ふりがな	とくいでいひえいりかつどうほうしん きびのこうぼうちみち
	<p>ちょうど10年前、17歳の犯罪がクローズアップされた時です。すごく心がザワザワしました。自分たち大人は何ればいいんだろう？そんな疑問が湧いてきました。</p> <p>そんな中、仲間をたすけようとする非営利団体の存在を知りました。それが、岡山NPOセンターとハオウ・オンパクです。</p>

今度の取組 成果報告用ウェブサイトを活用した ファンドレイズ事業

活用と資金獲得モデル構築

内容を充実させると共に、ウェブを活かしての資金獲得モデルの構築を行います。



ウェブサイトによる寄付システム（CANPANペイメント）と市民への直接的な支援の働きかけ（ダイレクトダイアログ）による資金獲得モデルの構築を図る。

チャレンジ・パートナーズ
葛原 章平さん
和菓子司 備庵

JAPAN ONPAKU HOMEへ
地域 HOMEへ

サイト内検索

みちのり チャレンジパートナー紹介 フォトアルバム 応援メッセージ

H21年度の活動

地域の魅力を伝える
季節に合わせた和菓子作りで和菓子文化の普及にチャレンジ

葛原 章平さん
和菓子司 備庵

高梁川近くで、「和菓子司 備庵」で菓子職人として、季節に合わせた上品な和菓子を提供している。

まちづくり活動にも和菓子という切り口から積極的に開わり、総社の地域活性化に貢献している。

■ 和菓子文化の衰退を感じ、「みちくさ小道」に解決策を求める

葛原さんは総社の大きな地域資源である「高梁川」の伏流水を使って、季節折々の和菓子販売している。

最近、葛原さんは和菓子の消費量が減っていることや若者の和菓子離れが進んでいることを肌で感じ危機感を抱いていた。そのとき、NPO法人吉備野工房ちみちのスタッフから「みちくさ小道」のことを聞き、和菓子を知ってもらい良ききっかけになるのではないかと思い参加を決意。